



私は幽霊です。

これは実際に自分が
体験した話です

先生クリスマス
なにしてま

あー聞くなー

年末ねー

あー

今年もひとり

まだ10月
だぞ

あとお前
早く帰れ

あおり
愛織は俺が遅くまで
業務をしているとよく現れる

自分のことを
地縛霊と言う

私は学校が
家なので…

はいはい
そうですか…

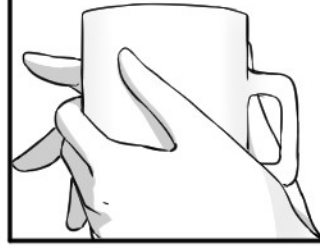
本当いつもどこから
現れるのやら

ちなみに私は
今年も空けて
おりますよ

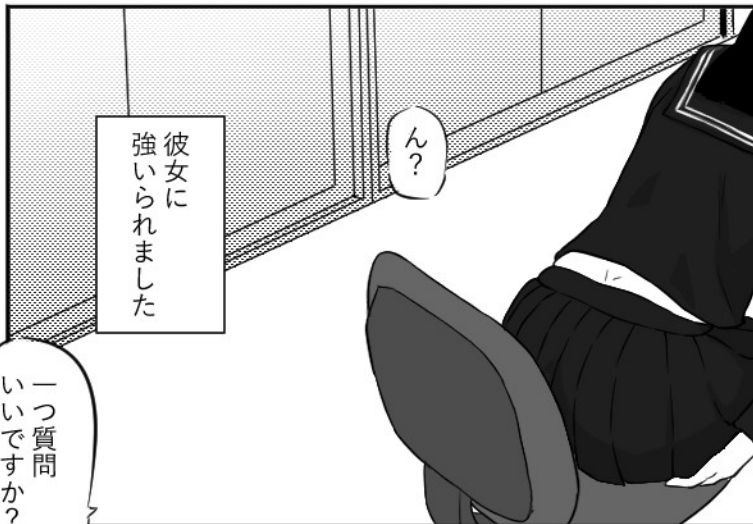
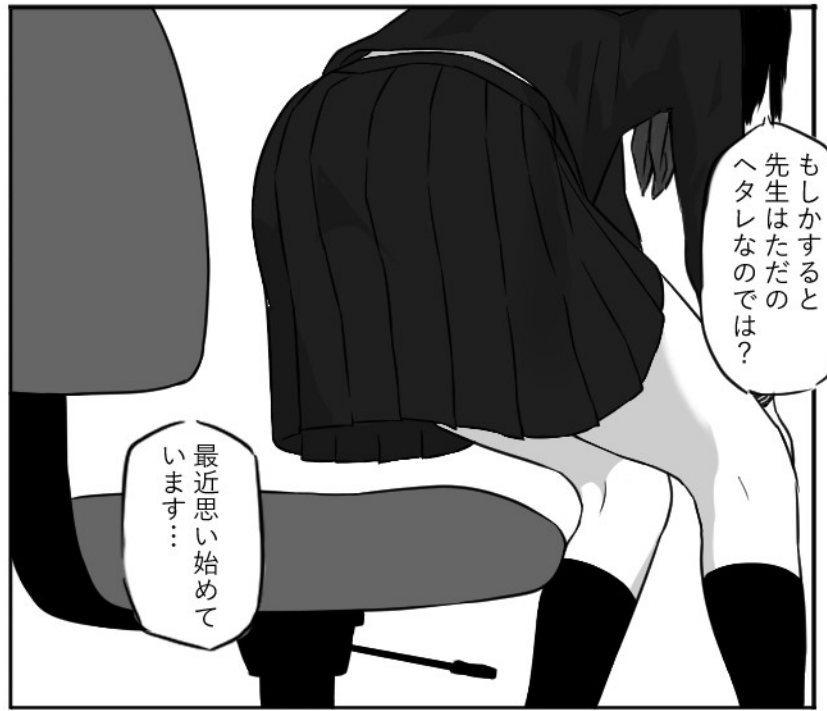
クリスマスも

年末年始も

先生…









先生は私を
女として見てくれ
ましたか？

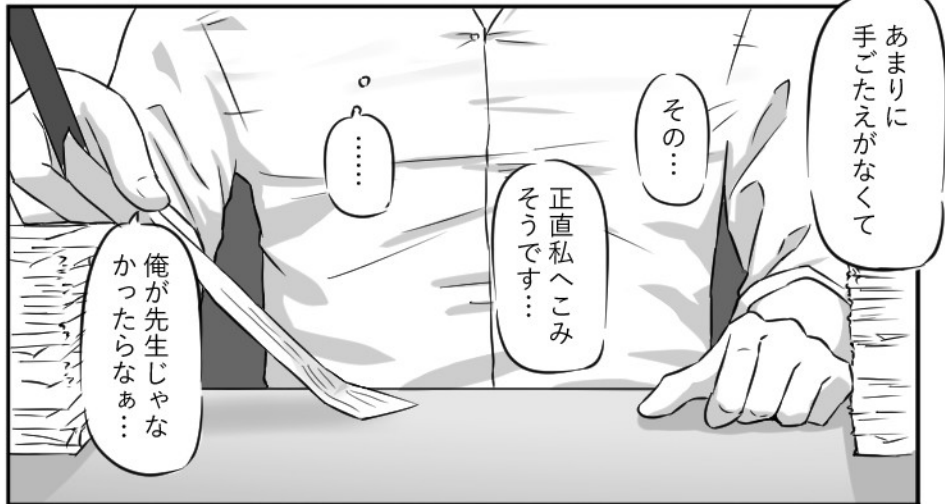


もし私が
生きていて…

ちゃんと
人間だったら



絶対結婚
してゐな



あまりに
手がたえがなくて

その…

正直私へこみ
そうです…

俺が先生じゃな
かったらなあ…



ああ…
好きにしてくれ

本当に呪っても
怒らないで
くださいね

…なるほど…

呪い…

…呪いですか…

しらんけど…

得意だろ？
幽霊だから



もし嘘だったら
呪ってくれても
かまわないよ

ふん…



本当ですか…？

もちろん



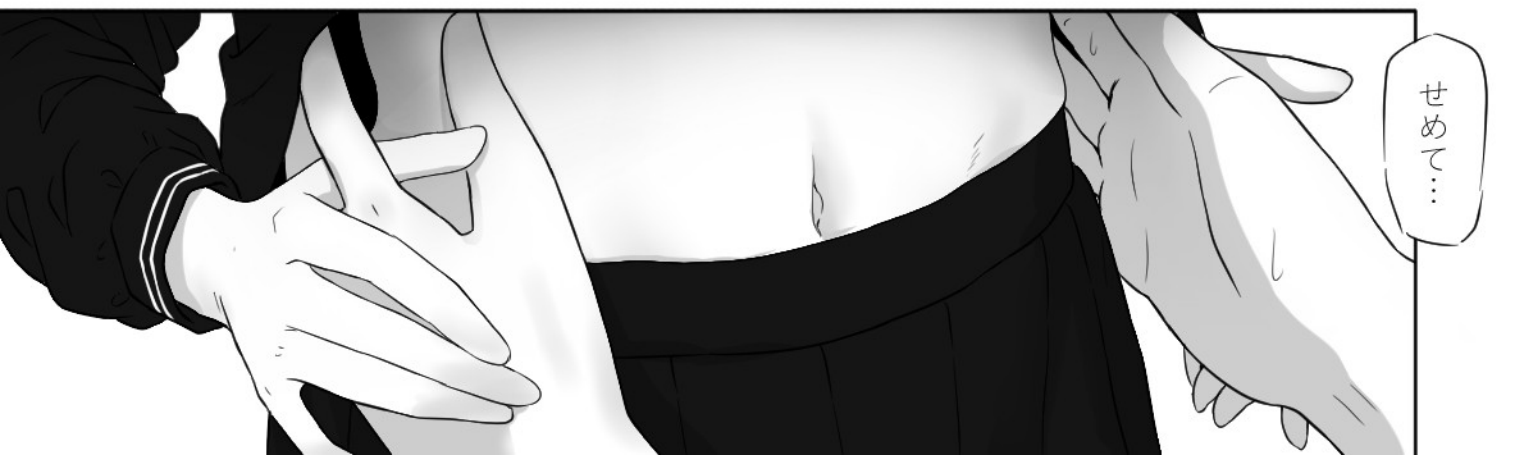
なら先生



?!



先生と結ばれない人生は
あまりに酷なので



せめて…

せめて一回…



私幽霊なので



幽霊ですから

だから大丈夫…
…ですよね？…



私とひと
してくれませんか？



ちっ

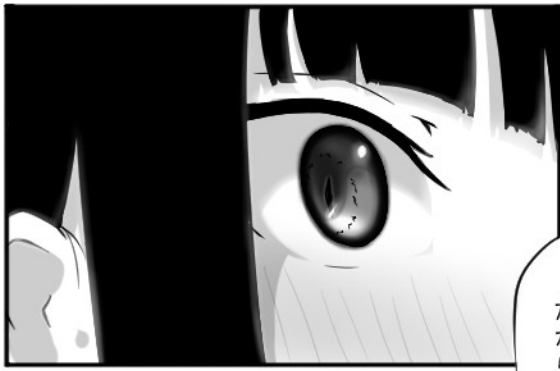


幽霊って

まだ
そんなことを…

ツ…

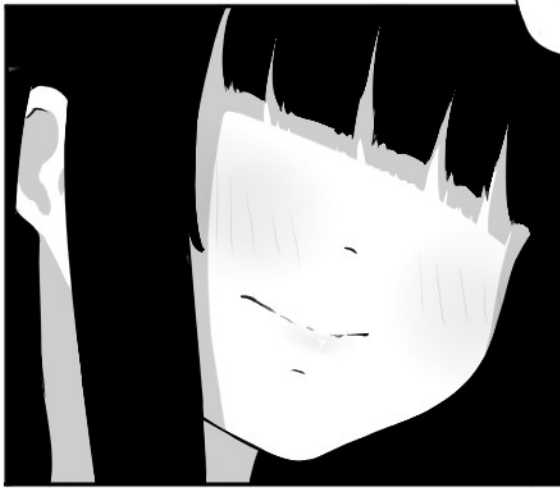
誰にも
言いませんから…



…今回だけ
だからな



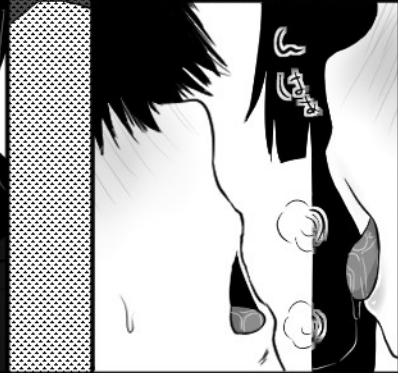
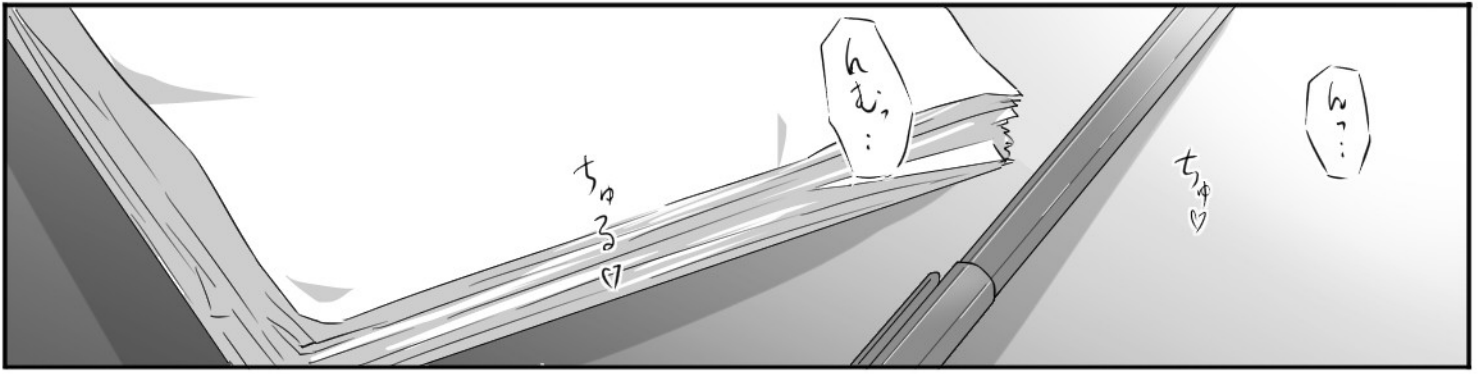
断わりずれえ…
…
…

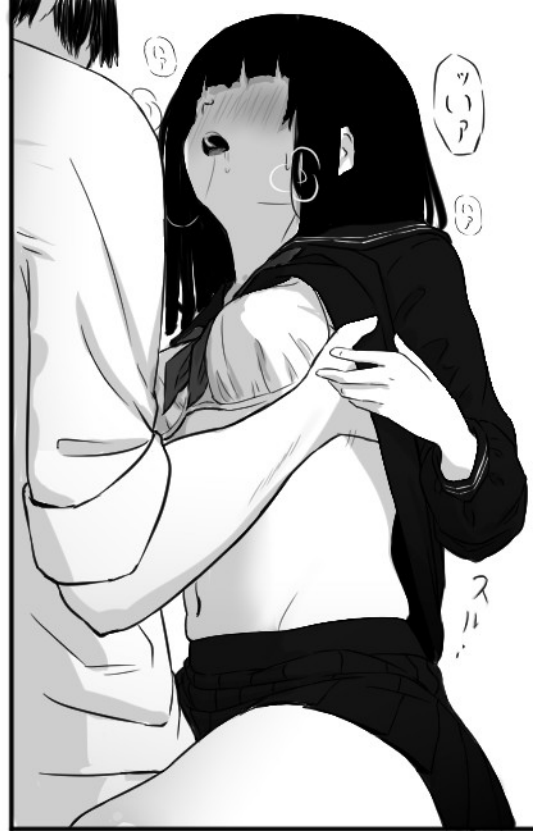


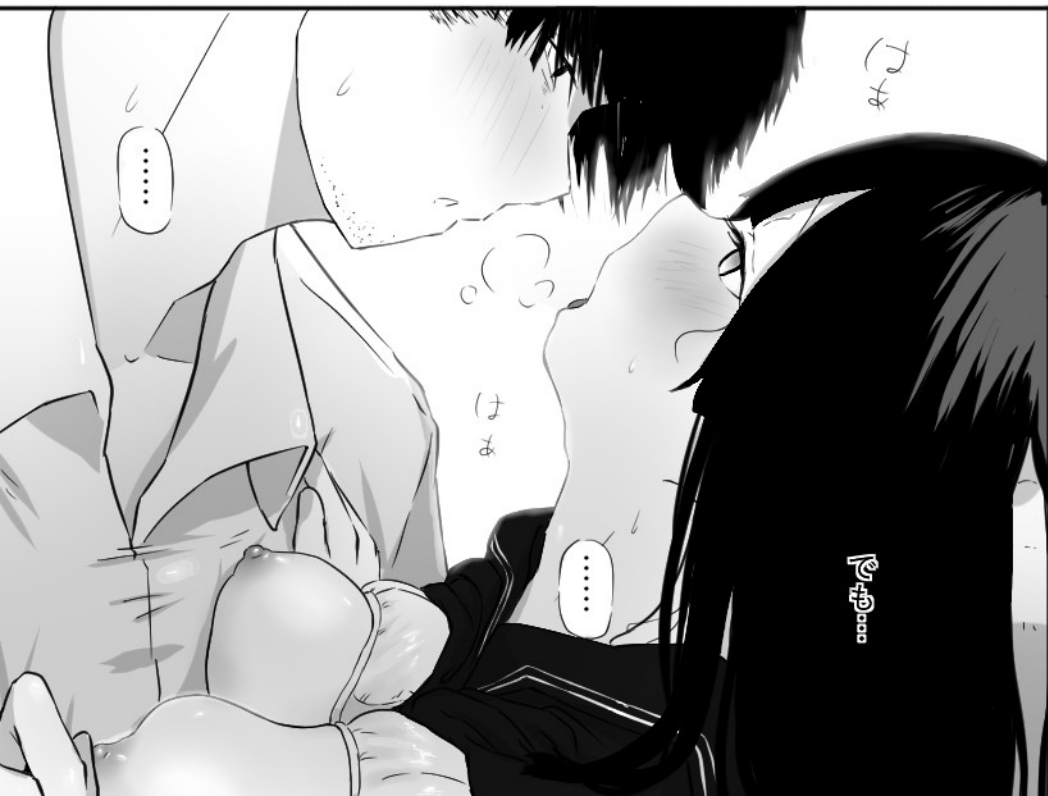
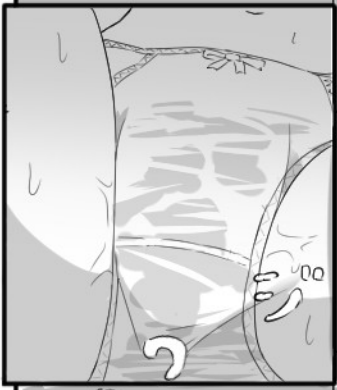
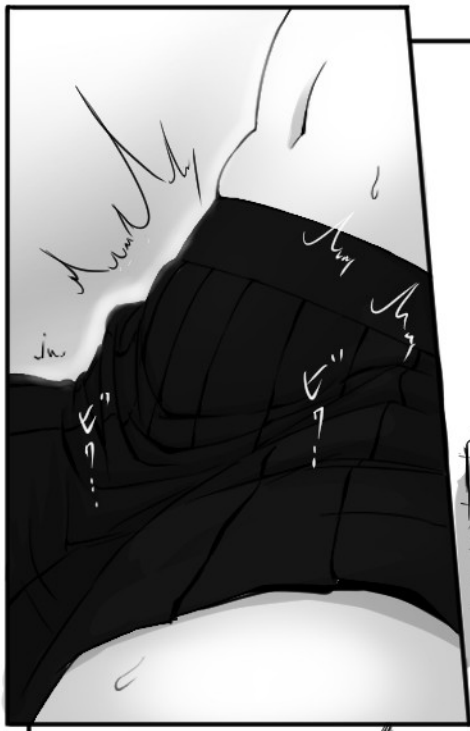
充・分・です…♡

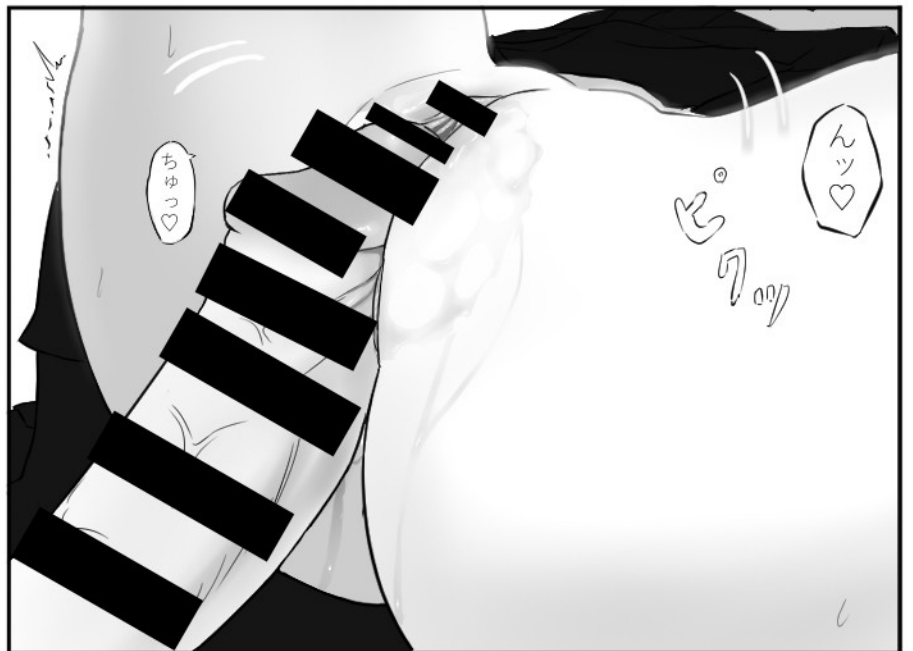


えへへ…











全然
おさまんねえ

あれ...
いつから
してたっけ...

はぁ



じきにうです...

せんせ...

はあ

あ

はあ

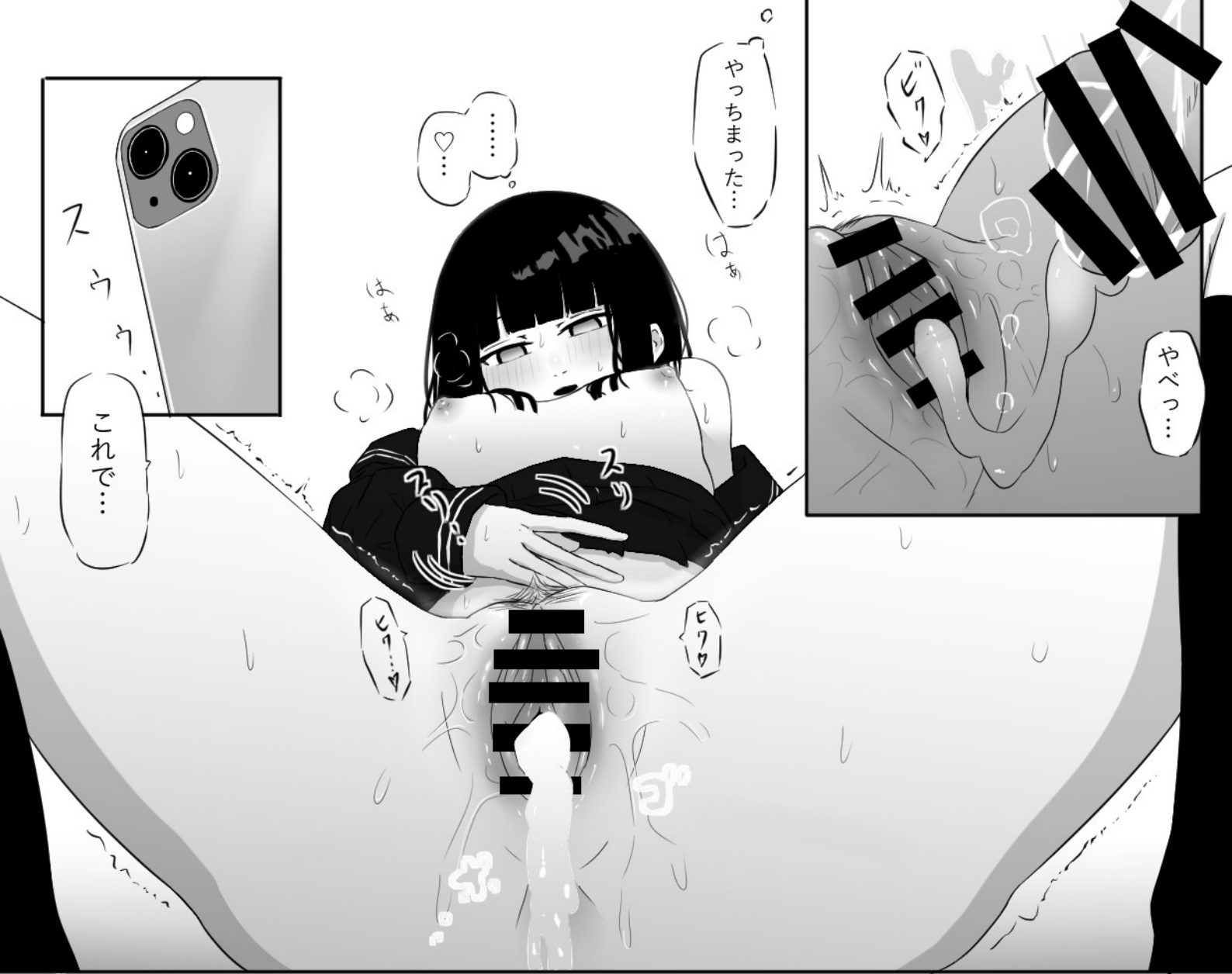


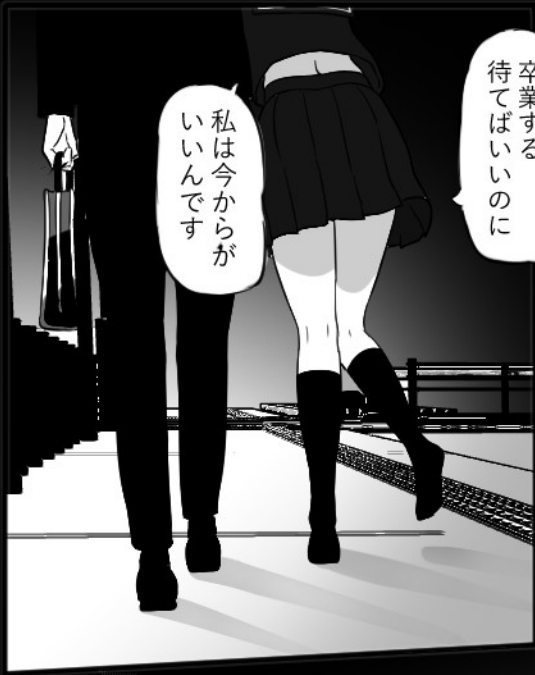
...ツ...おれも
いきそツ...



ん...
...ん...

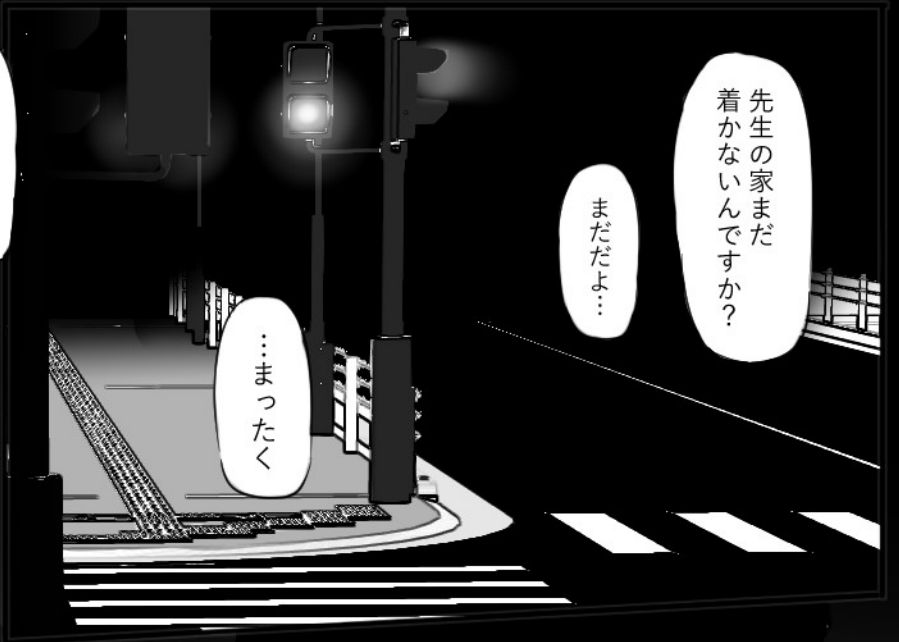
FIM





私は今からが
いいんです

卒業する
待てばいいのに

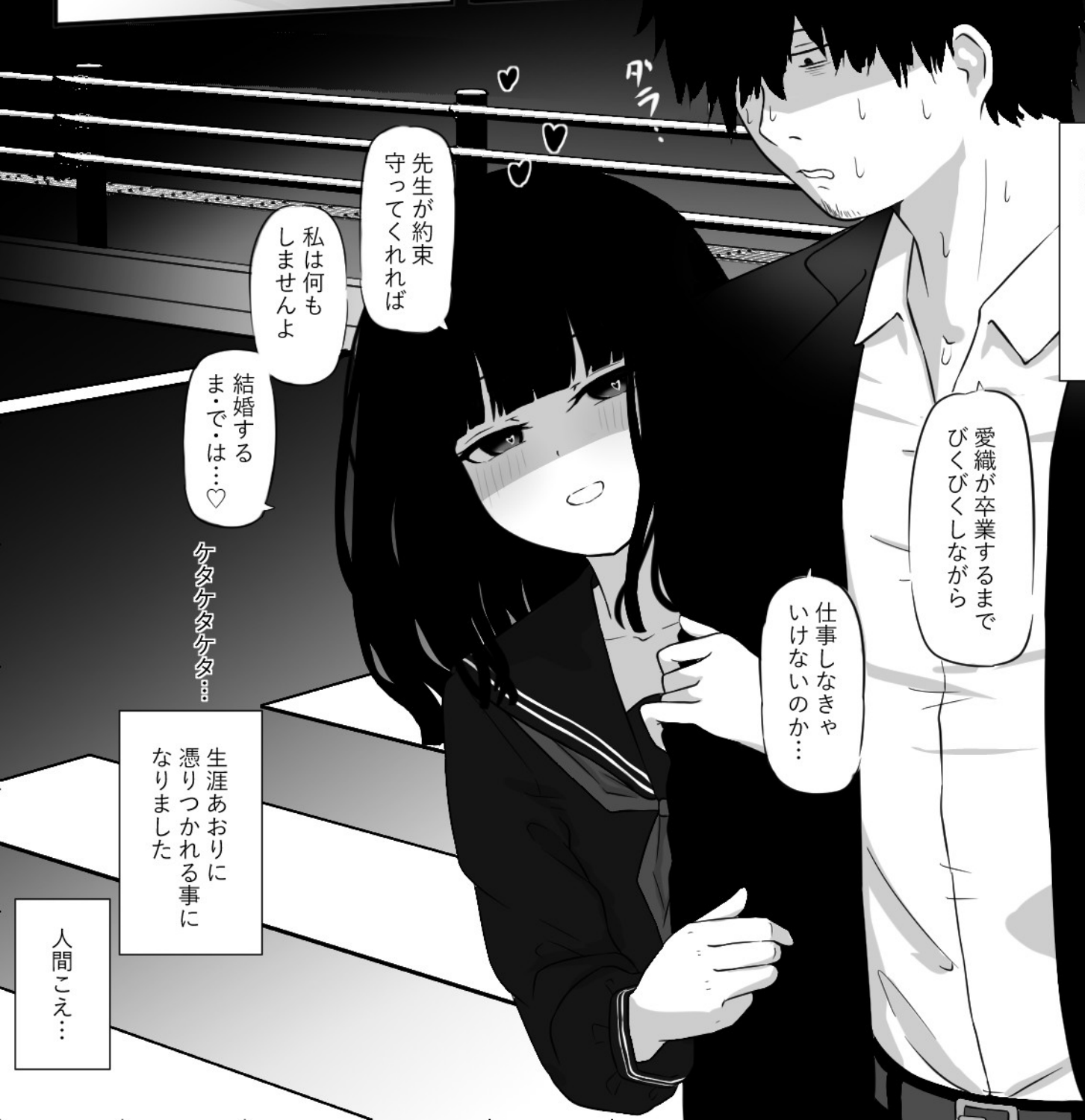


…まったく

まだだよ…

先生の家まだ
着かないんですか？

こうして俺は彼女に
呪われ？



先生が約束
守ってくれば

私は何も
しませんよ

結婚する
ま…は…♡

ケタケタケタ…

愛織が卒業するまで
びくびくしながら

仕事しなきゃ
いけないのか…

生涯あおりに
憑りつかれる事
になりました

人間こえ…